

令和3年度「鳥取県頑張る住民自治活動団体等」知事表彰 団体表彰



(前列左から2番目 修立地区まちづくり協議会)

「修立地区まちづくり協議会」

活動内容：天神川あんどん桜まつり

天神川の桜並木を地域の共有の財産として、子どもからお年寄りまで参加可能な賑わいづくりのため、天神川あんどん桜まつりを実施しています。以前は、天神川沿いの桜の開花シーズンに、業者の協力により電飾による提灯が設置された時代があり、それを地域住民が環境にやさしいソーラーライトを活用して復活させようと、2007年から取組を開始しました。子どもからお年寄りまで活動に参加し、行燈の絵の作成や組み立てを行っています。2020年には、桜祭りの行燈の数が1,100個、全長700メートルに及び大きな取り組みに成長しました。

活動内容：若者参画強化と新しい文化祭への取り組み

2020年度の文化祭は、コロナ禍での新しい形を模索し、従来型の地区文化祭（公民館内での各種展示、バザー）から、ICTを利用した新しいオンライン文化祭を目指しました。まちづくり協議会の若い世代の人材発掘、若い世代と連携した取り組みとして、市の事業（公民館における若者のまちづくり事業）の一環により大学生4名の協力を得ながら、地域の文化遺産を中心に、小学生と大学生によるクイズ風のビデオを撮り、地域の各種団体とサークル活動を収録したDVDを作成しました。

文化祭当日は、主会場にした公民館と4町内会の集会所をテレビ会議システム（ZOOM）でつないでの交流（クイズとゲーム）や前述のDVDをネットで配信しました。一体になって開催している雰囲気をつくりながら、若者の新たな発想を取り入れた新しい文化祭を実施しました。

「鳥取県頑張る住民自治活動団体等知事表彰」団体表彰とは

…地域社会の活性化に貢献してきた住民自治活動団体を知事表彰し、良好な地域社会の維持及び形成を促進することを目的に、平成12年度から行われている。